

あつぎ郷土博物館令和 7 年度 市制 70 周年記念特別展 開催要領

1 名称 市制 70 周年記念展示「寿 ―毛利家と共に―」

2 趣 旨

毛利氏の祖は、鎌倉幕府初代征夷大將軍の源頼朝の側近として仕えた大江広元である。広元は、相模国毛利荘(現在の厚木市の一部)を所領の 1 つとしていたが、この所領を受け継ぎ、「毛利」の姓を名乗ったのが四男の季光^{すえみつ}である。季光の四男の経光^{つねみつ}が、越後国佐橋^{さはしの}庄^{しょう}に移り、さらに経光の四男の時親^{ときちか}が、安芸国吉田荘に移り、約 230 年後に毛利元就が戦国大名となった。その後、本拠地を、広島、萩、山口と移し、大正 5 年(1916)から現在の毛利博物館がある防府市へと移っている。

そこで、毛利氏と厚木市の歴史的つながりを多くの市民の皆様に知っていただくことを目的として、市制 70 周年を記念した展示を実施する。

3 展示物 主要な予定展示資料

(1) 大江氏から毛利氏へ 5 点

『丸形古銅器』(宝治元年(1247)6月5日毛利季光の銘)(山口県立山口博物館)

『大江広元所用鞭』(以下 毛利博物館(東鑑を除く))

『大江広元像』大庭学僊筆^{おおば かくせんふで}

『大江氏家系図 一巻』

『東鑑』(当館)^{あずまかがみ}

(2) 毛利氏の当主の品々 6 点

『毛利元就御座備図』^{おんざびず}

『毛利敬親具足祝図』^{よしちかぐそくいづいのず}

『和歌扇子(伝毛利隆元自筆和歌)』^{たかもと}

『毛利敬親和歌懷紙』^{よしちかわ か かいし}

『富士図(毛利重就筆)』^{しげたか}

『金地竹に鷹文懷紙入・煙草入・きせる入 明治元年に天皇より下賜』^{きんじ たかもんかいしいれ か し}

(3) お祝いの一献 7 点

『毛利氏軍幟』^{ぐんのぼり}

『毛利家規式用土器』^{きしき}

『黒地鶴に松蒔絵 盃 台・朱地山水鶴亀蒔絵三つ組 盃』^{くろじづる まきえさかずきだい しゅちさんすいつるかめまきえみつぐみさかずき}

『朱塗松に鶴蒔絵五つ組 盃』^{しゅぬりまつ つるまきえいつつみさかずき}

『ガラス製天盃』^{てんぱい}

『和歌銀盃』^{わ か ぎんぱい}

『銀製鶴亀松竹牡丹紋沢瀉紋入銚子』^{ぎんせいつるかめしょうちくぼたんもんおもだかもんいりちょうし}

- (4) 吉祥 5 点
『松竹梅図』
『雲龍図』
『双虎図』
『黒塗桐鳳凰蒔絵料紙硯箱』
『黒塗雲龍蒔絵掛子硯箱』
- (5) 礼装 1 点
『毛利元徳公 爵夫人・安子氏着用大礼服』
- (6) 【廊下】毛利家関係地図
グラフィックバナー（地図） 1 点
家系図バナー 1 点
- (7) 【エントランス】防府市ってどんなところ？
ポスター 約 10 点
リーフレット（防府市）

4 会 期 令和8年1月24日(土)～3月1日(日)

5 会 場 あつぎ郷土博物館 企画展示室及びホール

6 関連講座
3 回程度
内容未定

7 関連イベント

- (1) 展示解説
(2) 防府市物産販売 観光協会

8 印刷物 展示図録 1,000 部、ポスター、チラシ、展示資料目録

9 広報等 広報あつぎ1月1日号、広報あつぎ1月15日号、2月15日号（学藝員のススメ）、ケーブルテレビ、市ホームページ、課 Facebook、市 Instagram